

株式会社ナカノアパレル

会社概要資料

事業内容 ナカノアパレルは、1988年創業のカットアンドソー商品を主に製造をする縫製メーカーになります。大手アパレルメーカー様とのお取引を中心としたOEM/ODM企業になります。

企業理念 “サステイナブル縫製工場がモノづくり文化にイノベーションをおこす”

私たちは、サステイナブル縫製工場としての取り組みを通じて、ものづくり文化にイノベーションを起こしていきます。環境への配慮だけでなく、技術の継承、人の成長、そして持続可能な経営を同時に実現すること。それがナカノアパレルのフィロソフィーです。

会社情報

会社名 株式会社ナカノアパレル

本社所在地 山形県南陽市郡山

代表者 代表取締役会長 中野憲司
代表取締役社長 中野一憲

設立 1988年

資本金 1,600万円（2026年1月現在）

従業員 約270名（2026年1月現在）

拠点 東京営業本部・山形本社工場・中国無錫工場・ベトナム工場

主な取引先 オンワード樫山・ワールド・ベイクルーズ・コムデギャルソン・イッセイミヤケ

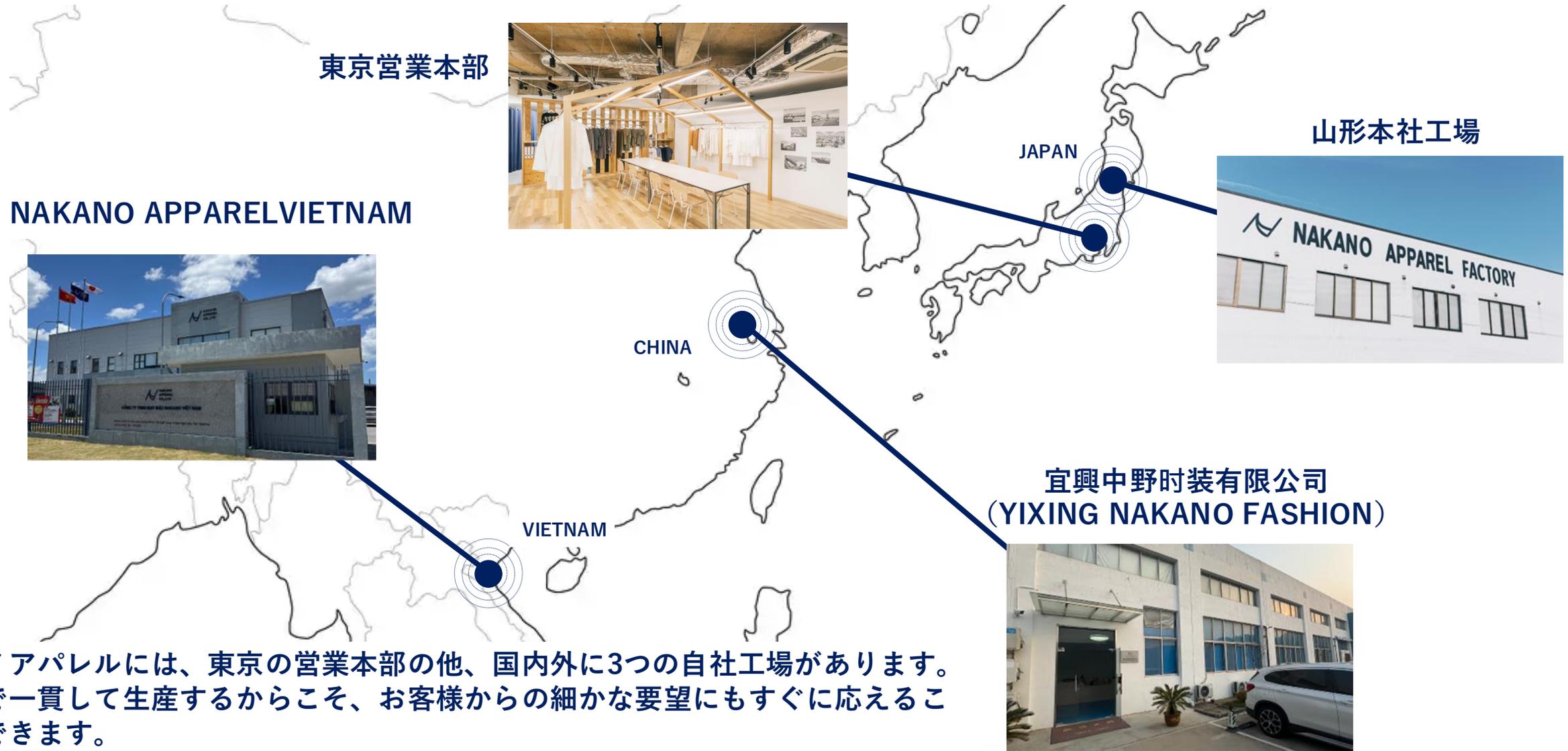
- 1988年01月 **創業**（奈良県生駒市の縫製工場の一角）
- 1994年09月 東レ・CADシステムの導入（パターン/グレーディング/実寸マーカ）
- 2005年03月 **無錫奈加野时装有限公司を設立**（創業以来独資による初の自社工場 ※現宜興中野时装有限公司）
- 2012年10月 **ナカノアパレル山形工場を取得・創業**
- 2016年05月 **本社を山形工場へ移転。** 同年12月**NAKANO VILLAGEを建設**
- 2020年03月 山形本社工場にて日本の縫製品質を保証する**J[∞]QUALITY認証を取得**
- 2021年10月 **サステナブル縫製工場宣言**を行い、経営理念を
“サステナブル縫製工場がモノづくり文化にイノベーションをおこす”に定める
- 2022年04月 代表取締役会長（当時社長）・中野憲司が**旭日単光章を受章**
- 2022年11月 **ナカノアパレルベトナムを設立**（ゲアン省ヴィン市に3つ目となる自社新工場設立）
- 2023年01月 経済産業省・次代を担う**繊維企業100選**に選出
- 2025年04月 山形本社工場にて**GOTS認証（The Global Organic Textile Standard）を取得**

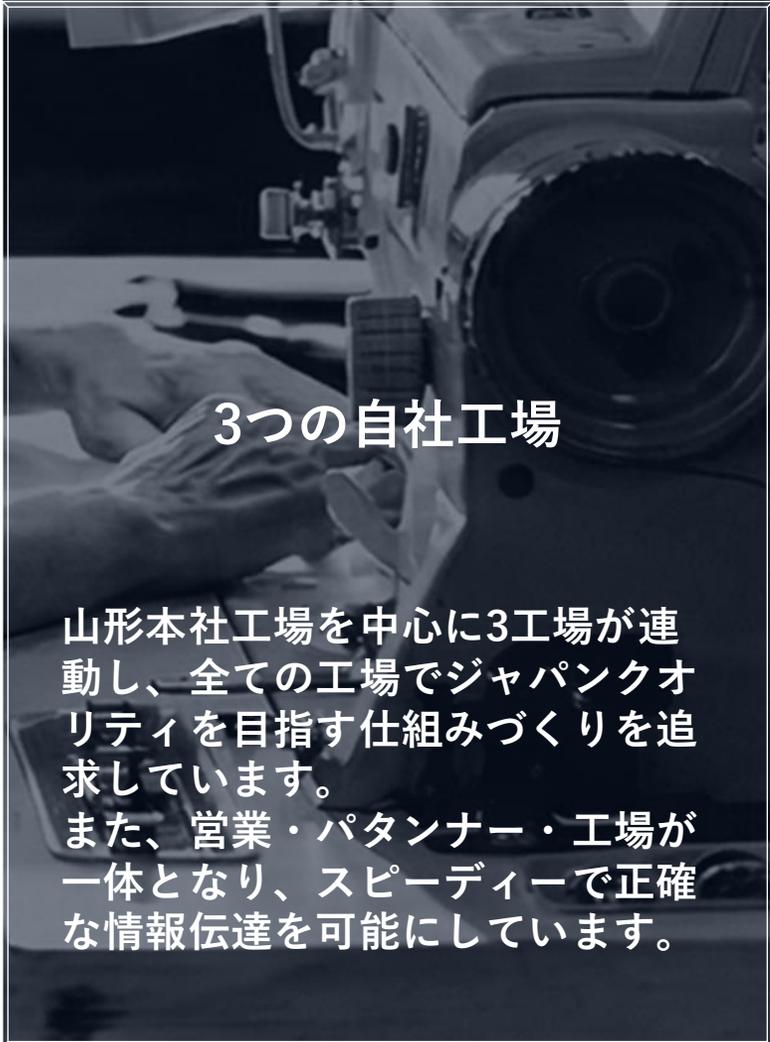


「織り・編み」「染色整理加工」「縫製」の全工程を日本国内で行った、純粋な日本製アパレル製品であることを示す認証制度です。



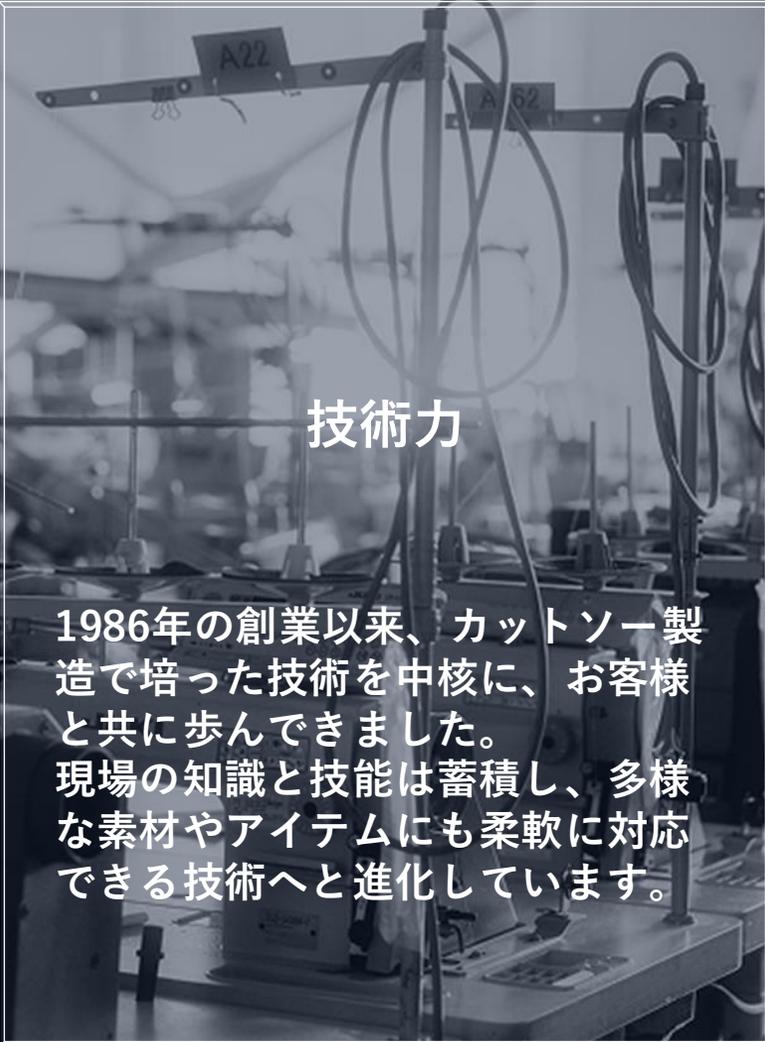
オーガニック繊維について、生産から製造・販売まで、全ての工程の取り扱いについて定めた世界基準です。





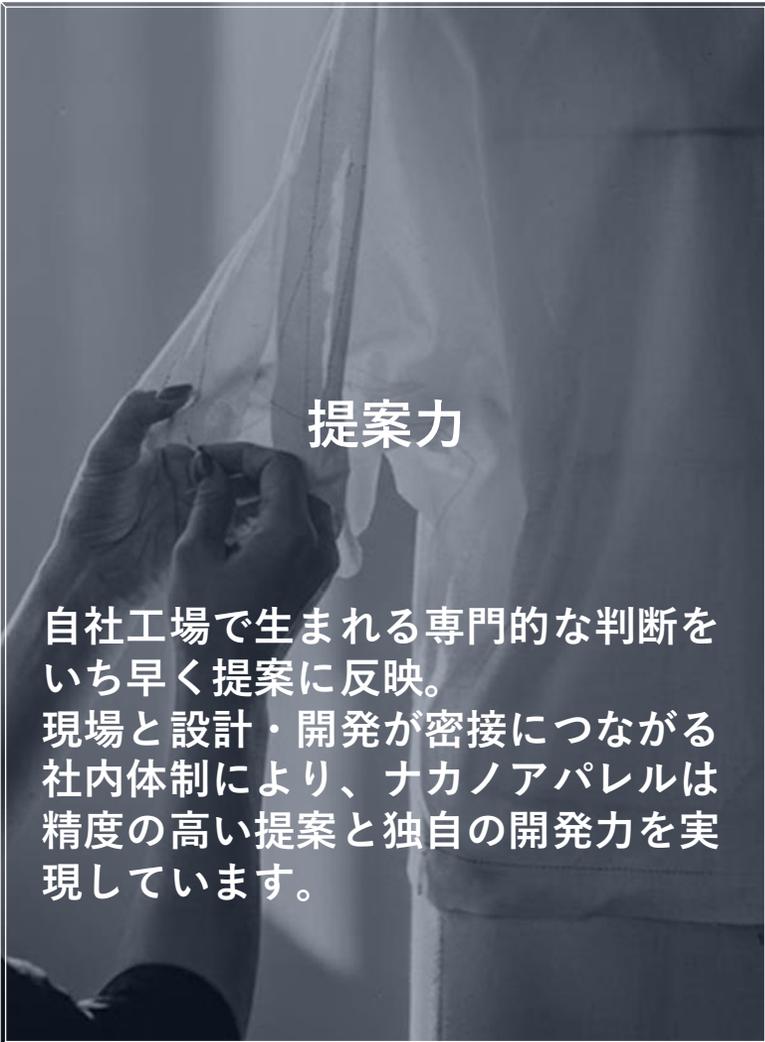
3つの自社工場

山形本社工場を中心に3工場が連動し、全ての工場でジャパングオリティを目指す仕組みづくりを追求しています。
また、営業・パタンナー・工場が一体となり、スピーディーで正確な情報伝達を可能にしています。



技術力

1986年の創業以来、カットソー製造で培った技術の中核に、お客様と共に歩んできました。
現場の知識と技能は蓄積し、多様な素材やアイテムにも柔軟に対応できる技術へと進化しています。



提案力

自社工場で生まれる専門的な判断をいち早く提案に反映。
現場と設計・開発が密接につながる社内体制により、ナカノアパレルは精度の高い提案と独自の開発力を実現しています。



山形本社工場

所在地 山形県南陽市郡山1-58
TEL 0238-40-3331 FAX 0238-49-2345
代表者 中野一憲
工場長 菅井ひとみ



半世紀にわたり、“MADE IN JAPAN”のものづくりを体現してきた山形本社工場。

ここで培われる技術と品質管理のノウハウは、中国・ベトナム工場へと共有され、**グローバル生産の中核**を担っています。敷地内には「**ナカノヴィレッジ**」を構え、働きやすさと地域との共生を両立した工場運営を行っています。

 2012年～  約80名
(2026年1月時点)

 400,000枚/年  4,245㎡

工場長 菅井ひとみ



山形本社工場の前身である『吉武』より勤務。カットソーのモノづくりに34年に渡って従事。
2022年9月より渡越しベトナム工場の立上げに携わり現在に至る。
(ベトナム工場長兼任)

ナカノヴィレッジ



社員の働きやすい環境作りと地域貢献のために、敷地内にナカノヴィレッジという施設を立ち上げました。研修センター、アトリエ、ショールーム

企業主導型の保育施設、海外研修生シェアハウス、社員寮などを備えています。



宜興中野时装有限公司 (YIXING NAKANO FASHION)

所在地 中国江蘇省宜興市岢亭街道荆邑北路105号

TEL 0510-8782-1180

代表者 董事長/中野彰浩

總經理/謝 昕

ナカノアパレル初の自己資本による海外工場として設立。
長年培ってきた縫製技術とノウハウを活かし、**複雑な仕様にも対応できる生産体制を構築**しています。
コミュニケーションスキルと問題解決能力の高い専門家集団を形成しており、**縫製技術**と、**品質**に対して、**高い評価**をいただくと同時に、**効率的なモノづくり**との両立を実現しています。



總經理 謝昕



操業以来、總經理として業務に従事。
豊富な現場経験と専門知識で、ナカノアパレルの中国におけるモノづくりを支えている。
設備導入にも積極的で、高品質と高効率の両立を追求している。



中国工場では新たな設備の発掘・導入を積極的に行い、高いレベルでジャパंकオリティを実践しています。

※
中国工場がいち早く導入した設備（自動縫製機器）



NAKANO APPAREL VIETNAM

所在地 Lot A5-13 WHA Industrial Zone 1 Nghe An, Trung Loc Commune, Nghe An Province, Vietnam

代表者 中野一憲

工場長 菅井ひとみ

2022年に操業を開始した**最も新しい生産拠点**。今後のものづくりの中心拠点と位置づけ、グループ全体で培ってきた技術やノウハウを集約しながら、**将来を見据えた生産体制の構築**を進めています。また、環境への配慮を工場設計の前提とし、太陽光パネルやバイオマスボイラーを導入した**サステナブルファクトリー**として運営しています。



2022年～



約130名
(2026年1月時点)



50,000枚/年



6,500㎡

サステナブルファクトリーとしての取組み（一例）

【太陽光パネル】



工場屋根全面を覆うように設備された太陽光パネル。夏の実績によります25,000KWHの電力を産み出しており、工場全体の約6割をカバーする電力になっております。（2025年実績）

【バイオマスボイラー】



プレス用蒸気発生装置の燃料装置は、一般的に重油式ボイラーが使用されますが、当社は木質チップを燃焼減とする『バイオマスボイラー』を導入しております。

工場・営業・パタンナーが一体となり、
ナカノアパレルにしかできない独自開発の推進と精度の高い提案を実現しています。

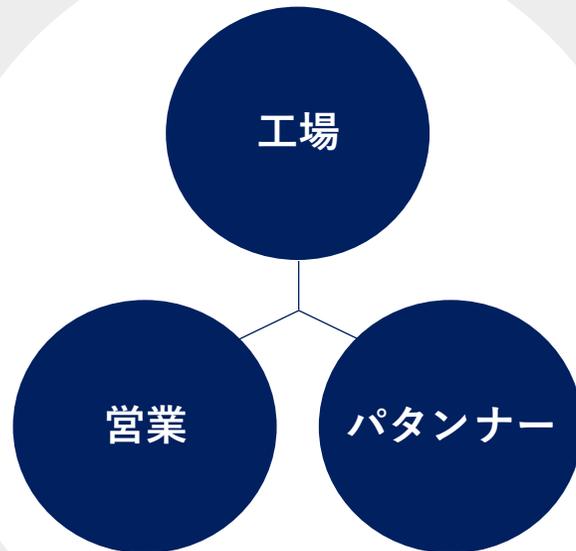
ナカノアパレルの提案力

工場との 緊密な連携力

企画から生産まで一貫した体制により、営業・パタンナー・工場技術者との直接会話にてスピーディーで柔軟な対応を実現します。

納得いくまで 伴走する力

サンプルが一度で決まることはなかなかありません。何度も何度もお客様と議論をしながら、理想に近づくまで伴走します。



素材開発力

お客様の要望や表現への挑戦に対して、長年取り組んでいるサプライヤー様との協業により、時代に即した開発・提案が可能です。日本・中国・ベトナムにて素材開発の拠点も構築しております。

特殊縫製における デザイン提案

新しい縫製提案。新しい技術の開発。お客様のニーズや課題解決に向けたこれらを縫製工場としてできうることに捉えて日夜進めております。

ナカノアパレルでは工場操業以来、特殊縫製技術の研究開発を続けております。
『オンリー・ワン』の技術による繊細で美しい製品製造を目指し、お客様に特別な商品をご提供させていただきます。

特殊縫製の
一例

4mmバインダー
※世界最細のバインダー技術



ボールチェーン縫製



YKK
AiryString®



AiryString®はテープを持たない構造のため、ファスナーと生地が一体化することで、軽量性と高い柔軟性を実現しています。

裁断リサイクル

全工場

100%

JAPAN FACTORY CHINA FACTORY VIETNAM FACTORY

※日本工場：防水シートヘリサイクル（古紙と繊維の混合紙の原料）／中国工場：軍手、モップ等の日用品資材ヘリサイクル・綿、ポリエステル素材は再利用繊維ヘリサイクル
 ／ベトナム工場：ぬいぐるみの中綿等の資材ヘリサイクル

太陽光パネルによる発電

ソーラー発電電力使用率

58.1%
(183.9/316.5 MWh)

VIETNAM FACTORY

バイオマスチップによるボイラー熱源 (化石燃料不使用)

再生可能エネルギー置換率(熱源)

100%

VIETNAM FACTORY

再生資源使用

梱包資材・OPP紙資材の再生資源使用率

82.4%

JAPAN FACTORY

非化石電力の使用 (再生可能エネルギー)

非化石電力使用

100%

JAPAN FACTORY

再生資源使用 (紙資材)

再生資源使用率

77.4%

TOKYO OFFICE

※再生資源使用率=再生資源使用資材・備品の購入額÷資材・備品の総購入金額×100

LED電灯使用

LED電灯使用率

63.4%

JAPAN FACTORY

リサイクル食器使用

昼食のお弁当業者様と繰り返し使用できる食器・カトラリーのみ使用することを条件に契約

VIETNAM FACTORY

中央区まちなかどクリーンデー参加

月に1回事業所の周辺清掃・ゴミ拾いを実施

TOKYO OFFICE

環境負荷低減に向けた資材変更、再生可能エネルギーの導入、社員・地域と連携した活動を通じ、全工場で持続可能な生産体制を構築しています。これらの取り組みは地域にも広がり、2023年「次代を担う繊維企業100選」への選出や、山形本社工場でのGOTS認証取得につながっています。

商品製造等に関するお問合せは下記よりお願いいたします。

●お電話でのお問合せ

株式会社ナカノアパレル
東京営業本部

住所：東京都中央区日本橋小伝馬町11-9 住友生命日本橋小伝馬町ビル 3階
TEL：03-3662-4481（代）

●ホームページからのお問合せ

URL：<http://nakano-apparel.co.jp/contact/>

※問い合わせフォームへ必要な情報のご入力をお願いします



サステイナブル縫製工場がモノづくり文化にイノベーションをおこす